

# ENOKI

## えのき



### 第24回地区小学校対抗 ドッジボール大会

11日27日(日)早稲田小学校の校庭と体育館を会場に「地区小学校対抗ドッジボール大会」が開催されました。牛込仲之小学校、江戸川小学校、鶴巻小学校、早稲田小学校から139名の選手が出場しました。高学年の部は4チームで総当たり2回戦の12試合が行われ、低学年の部は各学校2チームずつ8チームで2ブロック別総当たり戦と順位決定戦の16試合が行われました。いずれの試合も、白熱した好試合となりました。

試合数が多く、三時間に及ぶ大会となりましたが、低学年の選手たちは休む間もなく、体力の限りを尽くして積極的に試合に挑んでいました。高学年の選手たちもチームワークを駆使して、得点に繋がる巧みな好試合を繰り広げていました。

#### ■ 試合結果 低学年の部

優勝

鶴巻小学校Bチーム

準優勝

鶴巻小学校Aチーム

第三位

江戸川小学校Bチーム

#### ■ 試合結果 高学年の部

優勝

早稲田小学校チーム

準優勝

江戸川小学校チーム

第三位

鶴巻小学校チーム

主催 早稲田地区青少年育成委員会  
榎町特別出張所  
協力 スポーツ推進委員

# 地域の歴史⑥

## 昭和20年5月25日の 空襲による罹災

前榎町町会長 大竹良重

明るくなって分かったが、此処には道路を埋め尽くす程の人が集まっていた。所所、小声の話し声も聞こえてきた。不謹慎であるが、最初は正直、何処から、こんな沢山の人が出てきたんだろうと思った。大勢の中に知った顔はなかった。人の顔が分かる様になると、家族の事が心配になってきた。戻ろうとした時に、ぼったり弟に出会った。お互い無事を喜び合った。気づくと、二人共、バケツ一つを持っていてだけだった。理由は判らない。バケツは途中で水を被ることに役立った。びっしり濡した防空頭巾と服は、殆ど乾いていた。二人で、大勢の中に家族の顔を探し回ったが、徒労に終わった。結局、家に(焼け跡に)戻る事にした。来た道を返したが、音羽通りに入る時は、星明りの中の認識であるが、確かにあった入口付近の建物が両側共焼け落ちていた。余燼がくすぶる中、道端には、何体かの焼死体が横たわっていた。人間の尊厳は微塵も感じられない泥で作った人形の様になっていた。逃げるタイミングが少し遅れた為、高温の熱風にさらされたか、或いは熱風の中で酸欠に陥ったのかも知れない。心の中で手を合わせ通り過ぎた。江戸川橋の交差点に立ち、我が家の方向と思しき方を見たが見渡す限りが焼け野原になっており、我が家もそれに呑み込まれていると認めざるを得な

かった。一面が鎮火していたのは消火活動皆無の中、建物も電柱もみな自然に燃え尽きた事を意味する。私は、燃え尽きるまでの長い時間を避難行動に費やしたことになる。一つの資料では、この日、牛込区だけで1万2千戸が焼失している。考えると、弟との帰り道、二人共口を利かなかったように思う。そして二人で瓦礫の崩れ出た通りを辿り、数時間前までは確かに存在していた我が家の、瓦礫の山と化した焼け跡に戻った。目安の無くなった道をどう戻ったか今考えると不思議である。瓦礫に腰を下ろし不安半分で探せない家族を待っていると、やがて両親と妹が近所の人々と連れ立って戻って来た。早稲田の砂利場(場所未確認)に逃げたと言う、兎に角一家の無事が確認出来て、ほっとしたが同時に道端で見た悲しい光景が脳裏をよぎった。その時代は喜びを素直に表現する事すら憚った。焼け跡に無事戻った母親が、家の前のコンクリート製防火水槽を覗いた。逃げる際、研いだ米の入った羽釜を防火水槽に沈めたと言う。槽の水は完全に蒸発し、釜の蓋はなかった。表に出すと釜の中には火災の炎で沸騰した水槽の水で茹だったと思われる飯状のものがあった。貴重な配給米なので無駄にはしなかったと思うが、この先は記憶にない。

つづく

## わせた防災・ 防犯ミッション2016

平成28年11月5日(土) 早稲田小学校の校庭と体育館で早稲田小PTA校庭開放委員主催の防災・防犯ミッションが行われました。バケツリレー、大声大会、護身術体験の3つのミッションをクリアするイベントでした。

1つ目のミッションはバケツリレーです。大人も交じって2つのチームに分かれ、水の入ったバケツをこぼさずにゴールまで運びました。競争して焦っているせいかわ、バケツの水をこぼさないで運ぶことは難しかったようです。手に取って水の入ったバケツの重さを感じる事ができたことは子ども達にとって、良い経験になったようです。

2つ目のミッションは大声大会です。一人ずつ「助けて〜!!」と叫び、大声の数値を競い合いました。両チーム内で最も高い数値を出した二人で決勝戦を行いました。参加者全員が見守る中で、1年生の坪尻大和(つぼじりだいわ)君と2年生の中野尊(なかのたける)君が「助けて〜!!」と大きな声を披露してくれました。僅差で1年生の坪尻君が勝利し大声大賞の栄冠を手に入れました。

3つ目のミッションでは、Master Wu(マスター ウー)こと榎町特別出張所の広瀬所長による護身術体験です。「不審者の脇をすり抜ける技」や「倒れても素早く起き上がる技」、「掴まれた腕を簡単に振りほどく技」など不審者から身を守る技をたくさん伝授してくれました。



不審者が痛くて逃げてしまおうような必殺技も内緒で教えてくれました。最初はふざけていた子ども達もだんだんと護身術に夢中になっていき、最後は真剣な眼差しで、先生の華麗な技を見ていました。マスターウー先生(広瀬所長)による護身術講座は、今後、定期的に行っていく予定とのことなので、親子では是非参加してみたいかがでしょうか!

ミッション終了後は、校庭開放委員長の坪尻さんより、阪神淡路大震災で被災した時の話を聞かせていただきました。本棚や食器棚が倒れ命の危険にさらされたことや、普段当たり前のように使っているものが使えなくなるなどの不向き、生活用水を確保することの難しさなどの貴重なお話を聞かせて頂きました。実際に大地震を経験した中で、今後、東京でも起こるであろう地震に備えるための取り組み方法を教えてくださいました。特に覚えてもらいたいことは

- ・ すんでいるところの「す」
- ・ みんなのあつまる場所の「み」
- ・ れんらくほうほうとそなえについての「れ」
- ・ はなしあうの「はな」

「すみれのはな」を常に頭の中に入れ、地震が起こる前に、自分の住んでいる場所の情報、いざという時の家族の集合場所、連絡方法等を一度、家族で話しあうことが必要とのことでした。全員がミッションをクリアすることができ、様々な体験や話を聞いた子ども達も嬉しそうに笑顔で帰っていく姿が印象的でした。地域の大人・子ども達の防災・防犯の意識を高めることにつながったすばらしいイベントになりました。

# 「夏目漱石」 暗唱コンクール

今年度で第3回目となる、榎町地区町会連  
合会(会長・中村廣子)主催の「夏目漱石」暗  
唱コンクールが実施されました。(協賛・東京  
新宿東ライオンズクラブ、新宿天神郵便局)

コンクールは管内の小学校(江戸川小、早稲  
田小、鶴巻小及び牛込仲之小)の5年生と6  
年生の総勢314名が参加し、5年生は「坊っ  
ちゃん」、6年生は「吾輩は猫である」のそれぞ  
れ冒頭部分から約800文字の文章を暗記  
して読み上げ、その正確性や聞き取りやすさ  
など暗唱の出来栄を競い合いました。

各学校予選を勝ち抜いて集った本審査会  
(平成28年10月6日)は、どの参加児童の暗唱  
も大変素晴らしい内容で、非常に高いレベル  
での審査となりました。



受賞者は以下のとおりです。(敬称略)

### 5年生

最優秀賞 江戸川小 木暮 碧  
優秀賞 牛込仲之小 崎山 雄太

奨励賞 江戸川小 竹内 綾  
早稲田小 大倉 颯太郎  
上領 晋ノ介  
桑原 典史  
石田 優太

### 6年生

最優秀賞 鶴巻小 大泉 絢  
優秀賞 早稲田小 野津 萌  
黒田 橙子  
奨励賞 江戸川小 金子 蒼太  
織田 隼人  
黒坂 知世  
西本 薫音  
西濱 顕  
菅原 淳  
中村 祐允  
千歳 桃叶  
木庭 朱梨

牛込仲之小 牛込 悠  
鶴巻小 宇野 心渚  
早乙女 ころろ  
早稲田小 喜多 悠

## 早稲田地区青少年育成委員会

わたしたちの町を  
皆できれいにしましょう！  
**榎クリーンデー**

私たちの住む町を、私たちが  
きれいに掃除しましょう！  
榎町地区全域で一斉清掃を行  
います。

ほうきやちりとり、ゴミ袋は  
各自でご用意ください。

●日時：3月5日(日)  
午前9時～10時



●集合場所等の詳細は、各町会の  
掲示板にてお知らせします。



●前回の榎クリーンデー  
●道路にはタバコの吸い殻・ビニ  
ルゴミ袋・スナック菓子袋・雑誌等  
が多く捨てられていました。  
●自販機の周りは空き缶、空ペット  
ボトルが多く捨てられていました。

## 昔あそび もちもちの会

牛込第二中学校の生徒たちが、地  
域の方々との交流を深めるために、  
学校でお餅つきやお正月の昔あそび  
の会を催します。

蒸かしたもち米を杵でついて、つ  
きたてのお餅を皆でいただきます。  
お餅つきのほかに、コマ廻し、羽  
つき、剣玉などの昔あそびも楽しめ  
ます。また、自分でデザインを考え  
て作ったオリジナルの凧を校庭で揚  
げてみましょう。

どなたでも参加できます。ご家族  
やお友だちを誘って遊びにきてくだ  
さい。



●日時：3月12日(日)

午前10時～午後1時

●会場：牛込第二中学校

●協力：牛込第二中学校

榎町子ども家庭  
支援センター

美しい森の中  
メルヘンの世界で遊ぼう！

## のんびり歩こう会

11日3日(祝)、千葉県船橋市にある「ふなばしアンデルセン公園」へ、地域の幼児からお年寄りまで、103名が行ってきました。

アンデルセン公園は、デンマークの童話作家アンデルセンのメルヘンの世界を具現化して造られた公園です。緑豊かな森のほか、ボート遊びのできる湖や多くのテーマパークがあります。

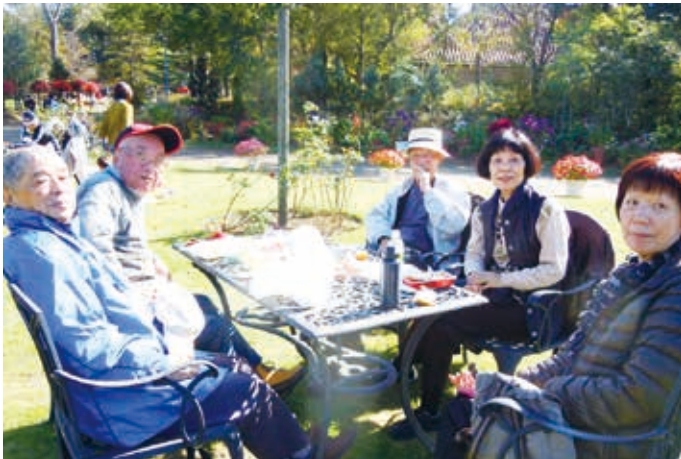
デンマークの農園をイメージした「メルヘン広場」は、園内が季節の花々に彩られ、農家や水車小屋に入ることができて、まるでデンマークにいるような印象を与えてくれました。自然に恵まれた「わんぱく王国」には、大規模なアスレチック遊具があり、子どもたちが嬉々として遊んでいました。

昼食は美しいバラ園でいただきました。暖かい陽だまりの中、ゆったりとした時間を過ごすことができました。

帰路は近辺の農家で野菜を買ったり、千葉名産の新落花生をお土産にと、のんびりと秋の一日を楽しみました。

「のんびり歩こう会」は今回で45回を迎えました。来年も皆さんが歩いて楽しくなるような行先を考えています。ご意見、ご要望をお聞かせください。

主催 早稲田地区青少年育成委員会  
榎町地区町会連合会  
榎町特別出張所



## 近くで もみじ狩り

11月になると京都のお寺の紅葉が盛んに放映されるようになるのは皆さんもご覧になっていることと思います。人出もすさまじく交通の妨げになるため、立ち止まっただけの撮影禁止となっているのと、せっかくだ行つたのにと、何かやるせない感じを持たないでもありません。

「東京は」と聞かれると春のお花見のように、何処でもよいではないかとは言えないというところで、紅葉が見られないかと思ひ近くの公園を歩いてみました。

榎町特別出張所管内は素晴らしい処で、近くに有名な庭園や公園が随所にあります。もみじ狩りには事欠かないことがわかりました。今年の秋には是非お出かけ下さい。江戸川公園から始めます。江戸川橋のたもとへの入り口から散策を始めると、ほ

つりぼつりと紅葉を見ることが出来ますが、奥の東屋のあるあたりからまともな植えられていて美しさが目立ちます。続いて神田川に沿った細い道を行くと、椿山荘の裏口があり、もみじとお庭を觀賞することが出来ます。

なお、道を進むと新江戸川公園があり、ここは池を巡る回遊式庭園で、紅葉が雪吊りがされた松と好対照となった美しいお庭が見られます。ここから都電荒川線早稲田に出て線路沿いに行くと甘泉園があります。ここは急な坂を利用した庭園で、下に池があり、池と紅葉の配置が素晴らしく一見の価値があります。

甘泉園から早大正門前に行き、大隈庭園へ入ります。芝生と池があり紅葉を見るばかりでなくお庭拝見は心が和みます。早大正門前から馬場下へ出て穴八幡宮へ向かいます。社は山の上ですが石段の両側にもみじが植えられ、特に紅葉が美しく見応えがあります。ここは是非訪れたいと思います。



▲穴八幡宮



▲甘泉園

諏訪通りから戸山公園に入ると、続いて楓がうえられていて、深山幽谷を感じさせます。箱根山の西側と北側は全山楓と言っても良いくらい、この紅葉はやや遅く圧巻です。

# 秋のゴミゼロデー



日に日に秋の深まりを感じる11月18日(金)、「秋のごみゼロデー」として一斉道路美化清掃が行われました。この活動は、「自分たちの力で、自分たちのまちをきれいに」して「清潔ですみよいまち」を作り上げていくため、榎町特別出張所の呼びかけに日赤奉仕団榎町分団、牛込清掃協力会及びシルバー人材センターが賛同し、年に2回実施しています。今回は総勢約30名の方々に参加していただきました。

鶴巻南公園から出発し、馬場下交差点交番までの歩道を、各自のペースでごみを拾いながら歩きました。早稲田通りは人通りも多く、空き缶等のごみが随所に落ちていましたが、毎年参加されている方によれば年々ごみが少なくなっているとのこと。私達と同様に早稲田通りの定期的な清掃活動を始めた民間企業もあると聞き、この活動の影響の大きさを伺い知ることができて嬉しく感じました。馬場下交差点に到着する頃には、上着が必要ないくらい体も暖まっていました。最後は穴八幡宮前で記念撮影。牛込清掃協力会よりお茶が振る舞われ、終始なごやかなムードで終了しました。

この活動により、早稲田通りだけでなく、参加していただいた皆様の心、この活動を偶然見かけた通行人の方々の心もクリーンになったことと思います。参加者の皆様、ご協力ありがとうございました。

江戸川小学校

## 生活科 まちたんけん にいこう

9月30日(金)2・3時間目、江戸川小学校の2年生で、生活科の学習として、学校周辺

町探検で訪問したお店は、この学習は、お店で働いている人に質問をしたり、お店の「インタビュー」に行ってみよう!という願いを、早く引き受けてくださいました。また、引率の大人も、担任の他には、保護者が11名ボランティアで付随してくださり、安全やマナーに配慮して実施することができました。これまでの学習で、担当のお店グループ毎に、知りたかったことや聞いてみたいことについて質問をまとめてきました。また、実際にお店に行



た場面を想定して、挨拶や質問の練習をしてきました。

当日は、準備・練習してきたことを生かして、お店の方に質問をしたり、見学して疑問に思ったことを聞いたりして、お店のことも働く人の工夫についてたくさん学ぶことができました。

今回の町探検の学習では、児童が慣れ親しんだ学校の周りにお店やお店で働いている人について、新たに知ることができました。また、普段見られない所を見せていただき、貴重な経験ができました。楽しみながら学習することができました。

さらに、町探検を行うことよび、インタビューを快く受けてくださる地域の方の優しさに触れることができました。そのため、町探検の発表会では、「自分が想像していたよりも、ずっと昔からお店があることに驚いた。」「今度は、家の人と一緒に、買いに来たい。」「聞いたことに答えてくれる、笑顔の素敵な優しい店員さんだった。」等の気付きを持ち、感想を述べることができました。

町探検を通して、児童は、今まで以上に自分の町を好きになることができたようです。町探検の学習を終えても、普段の生活を含め、児童が地域の方々と関わりを持ち続け、大切にしていきたいと思えます。

## 牛込仲之小学校

# 「自主的な活動を伝統に」

朝早く登校した4年生の児童が、校庭の水溜りを箒で掃いていました。校庭の水溜りが早く乾いて、みんなが休み時間に遊べるようにしているとのことでした。この活動は、昨年度の4年生が自主的に始めたものです。それを、5年生になっても続けていきましたが、いつの間にか今年度の4年生が中心になつて行うようになりました。伝統を受け継ぐように自分たちで行動を起こしていたのです。秋になり、水溜りがない日にも校庭の落ち葉を掃く箒の音が続いています。

牛込仲之小学校では、子供たちが自主的に始めたことのいくつか、よき伝統となつていきます。中休みや昼休みに5分前に遊びをやめて教室に向かう姿や、全校朝会が始まるチャイムの前に全員が整列している様子が見られます。それは、先輩たちが自主的に始めたことを、後輩たちが受け継いできたものです。4年生に校庭の整備を譲った5年生は、何か新しい取り組みを自分たちで始めようと、学年で話し合いました。牛込仲之小学校をよりよくしたいという思いから、11月から「あいさつ運動」を始めました。まずは、やってみようという毎日の当番を決め、手作りした標を肩にかけ、毎朝学校の入り口に立つて元気にあいさつをしています。初めはぎこちない様子でしたが、それでは他の学年の反応がもう少しだということに気付き、姿勢や声の出し方などを修正しながら取り組んでいます。声をかけられる側の子供たちも笑顔であいさつを返す様子が見られ、新たな取り組みが軌道に乗っています。

水曜日にあいさつに立つてくださっている地域の方からも、よい活動ですねと褒めていただきました。あいさつの輪が学校を飛び出して、地域にも広がっていくことを期待しています。さらに、それを引き継ぐ後輩が現れ、自主的な取り組みがよき伝統になることを願っています。



## 目指せ！体力向上！！

鶴巻小学校では、体力向上を目指す取り組みとして「新宿ギネス」に取り組みんでいます。今年度は年間4回記録会を設定し、記録会の前には練習ウィークを設け、子供たちは自分の記録が伸びるよう練習に励んでいます。そのかいあって、区内1位などの素晴らしい記録をつるっ子たちが更新しています。子供たち一人一人の記録を正確にとるために、地域協働学校こども支援部の皆さんを中心に、多くの保護者の皆さんがお手伝いをしてくださいました。

このような取り組みを通して、「つるっ子」たちが運動を日常化し「体を動かす楽しさや気持ちよさ」をたくさん感じ、生涯にわたって運動に親しむことができる力の基礎を培ってほしいと願っています。先生や保護者の皆さんの応援を受け、ますます頑張るつるっ子たち。今年度の記録も楽しみます。



## 高齢者クラブでいきいき 元気に暮らそう

榎地区の高齢者クラブの  
最近の活動状況をお知らせします

1. 第30回区高連 グラウンドゴルフ大会  
平成28年10月11日(火)戸山多目的運動広場において開催され、新宿区の45チームが参加しました。  
榎地区からの出場は7チームで、成績は第5位の早稲田永楽会(123打)が最高でした。他の参加クラブは次のとおりです。(成績順)  
・山吹会・原一あゆみ会・弁天町和老クラブ、  
・原二わらく会・薬王寺長寿会、  
・柳町すみれ会。以上

2. 平成28年度区高連 秋季高齢者福祉大会  
平成28年11月17日(木)新宿文化センター大ホールにおいて開催され、新宿区の76組のクラブ、団体が参加して終日演芸を楽しみました。

榎地区からは次のクラブが参加し、日頃の練習の成果を披露しました。(出演順)  
・フォークダンス・原一あゆみ会10名、  
・リズム体操 ・あかぎ友の会 9名、

- ・合唱 ・早稲田永楽会14名、薬王寺長寿会15名、  
・第一・第二友鶴会10名、  
・早稲田長寿会6名、弁天町和老クラブ12名、  
・原二わらく会13名、西鶴クラブ11名。
- 以上 (資料提供:新宿区高齢者クラブ連合会)

### 「老人クラブ(高齢者クラブ)」

「100万人会員増強運動」展開中  
老人クラブの魅力

「会員になると、いきいきとした  
高齢期の生活(シニアライフ)が実現できます」

1. 地域に新しい仲間ができます。
2. 知識や経験を生かし、新しい能力の発揮ができます。
3. 健康の保持・増進になります。
4. 社会活動への参画と貢献ができます。
5. 心の安らぎ、充実感が得られます。

— あなたの参加で楽しいクラブを —  
(公益社団法人 東京都老人クラブ連合会  
広報誌「都老連」より)

「各クラブでは平成29年度 新入会員を募集中です。  
入会される方は、3月中に入会手続きをお願いいたします。」

# 平成28年度 医療救護所訓練



12月4日(日)に鶴巻小学校にて、医療救護所訓練が地域防災訓練と同時に実施されました。

医療救護所は、大規模な地震が発生し、多くのけがが人の治療が必要になったときに設置され、トリアージ(※)を行い、自分で歩くことができる軽症者には応急処置を、重症者等は災害拠点病院(※)等に搬送します。医療救護所は震災時は、区内10か所の学校に設置され、榎町地区では鶴巻小学校に設置することとなっています。

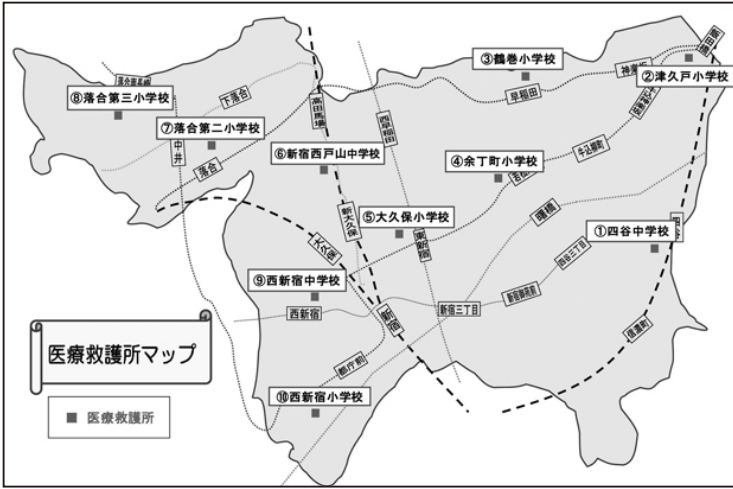
防災訓練を主催した鶴巻小避難所運営管理協議会の大山峻代表世話人(鶴巻北町会長)は、「実

際と同様に立ち上げた医療救護所を見学し、医師や保健師などの医療従事者の方々と接することができて大変有意義でした。」と語っていました。

なお、医療救護所は、学校避難所と異なり、どこでも利用が可能です。震災時には最寄の医療救護所を御活用ください。

※トリアージ：けがの重症度や緊急度を判断して、治療や病院搬送の順番を整理し、適切な搬送・治療につなげることです

※災害拠点病院：災害時に、主に重症者の収容・治療を行う病院のことです



## 区長と話そう～ しんじゅくトーク

平成28年11月15日(火)19時から21時まで榎町地域センター4階多目的ホールにて「区長と話そう～しんじゅくトーク」が開催されました。

当日は、71名の参加者があり、区長と活発に意見交換が行われました。「区長と話そう～しんじゅくトーク」は、10月14日(金)開催の戸塚地域センターから11月15日(火)開催の榎町地域センターまで10の会場で実施され、参加者数は、榎町地区がトップでした。

榎町地区のテーマは「榎町地区の各避難所運営管理協議会の取組について」でした。最初、10分程度区長と意見交換が始まりました。テーマに即した意見交換の際には、防災黄色旗の普及啓発及び訓練について、防災管理リーダーの育成について、避難所の在り方について、避難所でのペットの扱い方等、様々な意見交換がなされました。テーマ以外の意見交換の際には、マンション住民の町会加入促進の問題、大久保公園等の利用時間の制限の問題、外苑東通りの工事期間の問題等の意見交換がなされました。活発な意見交換がなされ、終了時刻を30分程度超過しましたが、榎町地区の平成28年度「区長と話そう～しんじゅくトーク」は、終了しました。



## 新宿山吹高等学校部活動の実績

東京都立新宿山吹高等学校では、日頃の部活動の成果をいかに発揮し、次のような素晴らしい成績を収めました。おめでとうござります。

〔定時制〕

- ◆全国高等学校体育連盟主催 全校高等学校定時制通信制体育大会
  - ・自転車競技部(総合第2位、トラック総合・ロード総合・ロード団体2位)
  - ・バスケットボール部男子出場
- ◆第40回全国高等学校囲碁選手権大会(日本棋院) 男子団体出場
- ◆東京都高等学校体育連盟定時制通信制体育大会
  - ・自転車競技部(団体1位、1kmタイムトライアル1位、4km速度競争3位、チームスプリント1位、3kmインディヴィデュアルパシユート1位・2位)
  - ・バトミントン部(男子シングルスII部2位)
  - ・バスケットボール部 3位
  - ・テニス部男子ダブルス 3位
  - ・水泳部(男子・100mバタフライ1位、200mメドレーリレー1位、個人メドレー2位、200m平泳ぎ2位、50m背泳ぎ3位、50m平泳ぎ3位、50m自由形3位、200mリレー1位、団体3位)
  - ・女子・100m平泳ぎ2位、25mバタフライ1位、25m背泳ぎ2位、団体5位)
- ◆平成28年度 第67回東京都公立高等学校定時制通信制芸術祭
  - 美術部(金賞「石畳の街」・銅賞「少女」)
  - 書道部(金賞・銅賞)
- ◆第29回東京都高等学校文化祭囲碁大会
  - 男子個人 東京都第2位 関東大会出場へ
- ◆すけぶ交流会
  - ・漫画イラスト研究部(個人戦・アナログ部門 優勝、デジタル部門 2位、審査員特別賞)
- 〔通信制〕
- ◆東京都高等学校体育連盟定時制通信制部主催
  - ・硬式テニス部
  - 総合体育大会男子シングルス3名出場、そのうち1名ベスト16位
  - 男子ダブルス1組出場、女子シングルス1名出場
- ◆平成28年度 第67回東京都公立高等学校定時制通信制芸術祭
  - ・写真部(金賞「私と僕」・銀賞「夕焼け」)

# えのき文芸



名を書けば望郷痛し年賀状

飯田 もと子

送り来る産地さまごま冬りんご

加藤 理君

吾孫が凧吉祥飛天大空へ

金澤 誠

年用意墨痕豊か床の軸

軽部 とみ子

電飾樹雫し止まず年の暮

川口 あきをを

薪能寒紅怪し月夜かな

北村 妙子

年ごとの箱根駅伝ドラマあり

木村 政彦

ベランダに置きしバケツに薄氷り

久根下 和子

生かされて外科歯科内科年終わる

菅原 美智子

振返る穏やかな日々晦日蕎麦

梨平 美沙子

根深汁静かに老いて味深し

原 綾

ススキの穂またねまたねとお見送り

水上 香子



音階が違って聞こゆ私の唄と

耳の遠くなりたる故に

青木 久彌

木枯らしが枯葉ころころ追い掛けて

ベンチの足にしがみついている

奥瀬 イチ

遠くより町内巡る火の番の

拍子木ひびく風強き夜半

加藤 千代子

流鏝馬の行列すすむ夏目坂

馬は嘶き蹄とよもす

金城 光祥



鶏鳴いて目を覚ましたか初日の出

百八つそんなにないぞ悩みなぞ

菅野 あきら

夢を持ち確かな未来築く意気

鷹になり富士を見下ろす夢を見る

小山 一湖

地球上苦虫だらけの今世紀

青木 久彌

足腰の痛み思わず手でさすり

久根下 和子

## 冬の花



カンツバキ(寒椿)  
ツバキ科の常緑低木。サザンカの園芸品種と  
考えられ、花期は十一月〜二月。

## 広報部からのお知らせ

「家族の肖像」「技の伝承」の企画記事に登場いただける方の情報をお寄せください。

広報誌「えのき」に関するご意見やお問い合わせ、情報提供も榎町地域センター事務局までお寄せ下さい。

「えのき」文芸に掲載の作品を募集しています。次号の俳句のお題は『春』、川柳は自由吟です。

投稿はハガキかファックスに、俳句川柳の別を明記の上、3月10日(金)までに榎町地域センター事務局迄お送りください。

〒162-10042  
新宿区早稲田町85  
TEL(3202)8585  
FAX(3202)2478